

「DX重点取組み事項」の進捗状況 (令和4年12月アップデート)

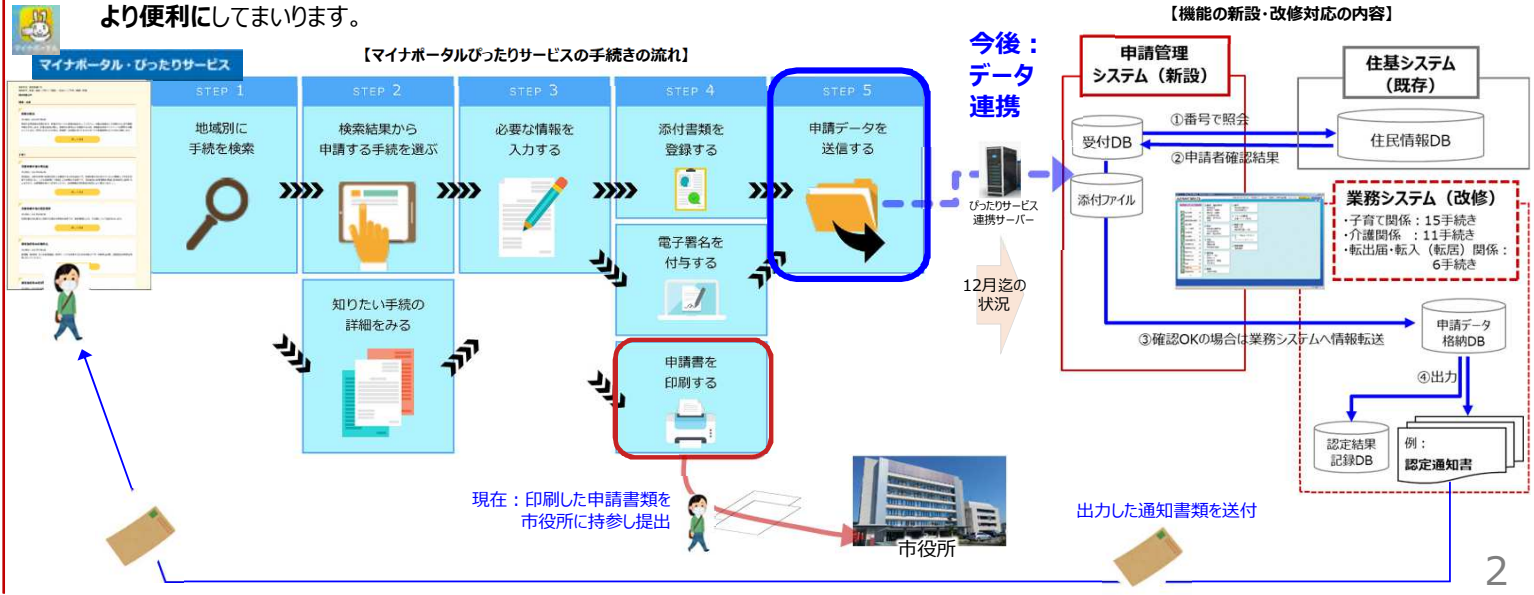
令和5年1月12日

瀬戸市 経営戦略部 情報政策課

重点取組み事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
1 マイナンバーカード普及促進・利活用 ・R3: マイナポイント窓口運用 ・R4: マイナンバーカードを活用した行政手続きオンライン化の拡充	・情報政策課 ・該当業務を担う原課	窓口運用・QA受付				4月: 風議との情報共有 6月~: マイナポータルびつたりサービスの対象手続き拡大及び事務アプリケーション接続・連携(開発)			

・マイナンバーカードで市役所のいろいろな手続きをネットで行える「マイナポータルびつたりサービス」の手続き種類を増やし、それらを**市内のシステムと接続して市民の皆様にとってより便利に**してまいります。

・データ連携により通知書等を発行できる**システム機能の新設・改修に着手**いたしました。



重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
2 あいち電子申請・届出システム利用促進 ・R3: 設定手順の共有・啓発 ・R4: 適用コース深耕・ノウハウ展開	・情報政策課 ・該当業務を担う原課					4月～QA対応・ノウハウ展開		10月～適用コース深耕・ノウハウ展開

・申請や調査の回答を受ける運営側は、ネット画面で申請/回答する「入力様式」などの準備が必要となります。この**作成方法を市内の必要部署に手引書を用いて説明し活用の拡大を図っています。**

・各保育園の見学申込みに関する**電子申請が構築され現在運用中です。**

【保育園見学申し込み申請の作成に向けた学習会】(9月開催)



あいち 瀬戸市 電子申請・届出システム

電子申請届出システム利用マニュアル (保育園版)

- 電子申請届出システムのログイン方法・・・P1
- 申し込みの内容を確認する方法・・・P2
- システムからダウンロードしたデータの編集方法・・・P3
- 様式IDの確認方法・・・P4
- 様式のコピー・様式情報の変更方法・・・P5

様式のコピー・様式情報の変更方法

画面と同じ様式を複製する場合は、「様式のコピー」を行います。

既に作成した様式の構成を変更する場合は、様式情報の変更を行います。

例えば、申込みのキャンセルや重複入力等により、申込可能人数の上限を変更する時や終了日を変更する時などに行います。

①様式管理をクリック

②該当グループを選択します。

保育園の場合は第一階層で「4035(保育園)」を選択後、第二階層で所属の保育園を選択してください。

削除をクリックすると、所属確認が管理する様式の一覧が表示されます。

コピーまたは修正する様式の**詳細**をクリックします。

12月迄の状況

【あいち電子申請・届出システム】

手続一覧

2022年01月16日(木)開催 「中・小・高保護者説明会」申込フォーム

八幡保育園見学申込 (1月20日(金) 10:45～)

八幡保育園見学申込 (1月20日(金) 10:00～)

西保育園見学申込 (1月13日(金) 0:00～)

南保育園見学申込 (1月17日(土) 0:00～)

水北保育園見学申込 (1月19日(日) 0:00～)

水北保育園見学申込 (1月20日(日) 0:00～)

吉瀬戸保育園見学申込 (1月25日(土) 0:00～)

鶴ヶ島保育園見学申込 (1月23日(土) 0:00～)

保護者の氏名 必須

メールアドレス 必須

電話番号 必須

お住まい 必須

参加するお子様の人数 必須

【税務課による家屋調査依頼】(6月～)

家屋調査について

ご希望の調査日時をお知らせください。

ご希望の日が空いている方は、希望日と時間帯をご回答

1. 希望日

【カレンダー】より希望日を選択してください。(休日より3日前後、土日祝日を除く)

2. 希望時間帯

ご希望の時間帯をお知らせください。(調査可能な時間帯は「3. その他」にご記入ください。)

9時～10時
10時～11時
11時～12時
13時～14時
15時～16時
17時～18時
19時～20時

【デジタル祭りの来場者体調チェック】(11/13)

健康状態の確認 必須

2週間以内において、以下事項に一つでも当てはまる場合はご入場を控えていただくようお願いいたします。

- 平熱を超える発熱、咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
- だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
- 発疹や発疹の発赤
- 体が重くなる、めまいや吐き気などの症状
- 新型コロナウイルス感染症と疑われる症状
- 新型コロナウイルス感染症と疑われる症状
- 過去14日以内に入院記録、入退院の履歴情報が必要とされている国、地域等への渡航または滞在

上記の症状はありません。

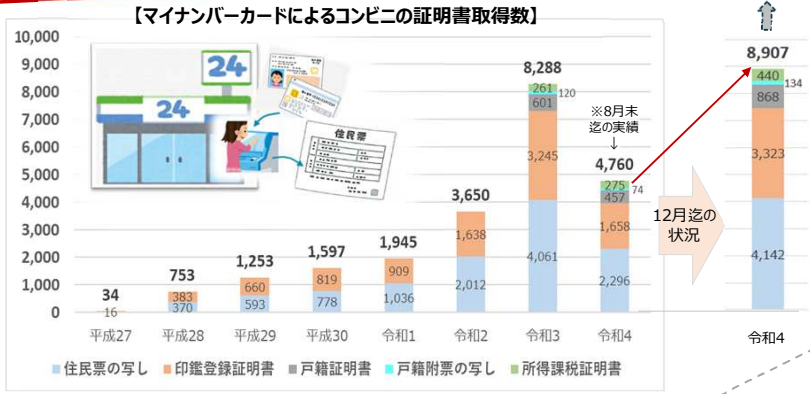
受付 来場者

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
3 各種証明書のコンビニエンスストア交付拡充 ・R3: 戸籍関係・所得課税関係の証明書を追加	・情報政策課 ・該当業務を担う原課					取得数拡大に向けた周知等々		

・マイナンバーカードによるコンビニでの証明書取得は瀬戸市では平成27年(2015)からはじまりました。

昨年度の証明書類の追加も含めて**発行数の推移は右のように年々増加**しています。

さらなる利用拡大に向けPRなどを推進します。



・コンビニでの証明書取得数は引き続き伸長し、この時点で**昨年度(R3)実績を超えました。**

・なお、本市のマイナンバーカード交付枚数の累計は、12/18時点で67,955枚、対人口交付率は52.8%となっています。

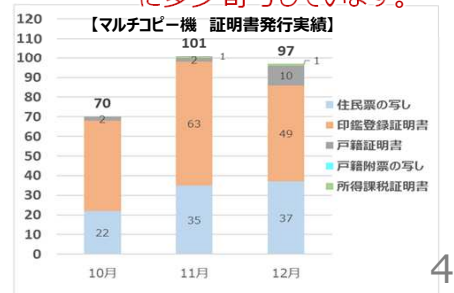
・運用開始以降、月平均90通程度の証明書が当機で発行され、窓口の混雑緩和に多少寄与しています。

・本庁1Fの市民課前にもコンビニと同じマルチコピー機を設置し、10月より証明書の取得が可能となっています。

これにより、対象の証明書に限られますが、市役所にご来訪いただいても、当機のご利用いただくことで、証明書のお受け取りの待ち時間が短くなります。



12月迄の状況



重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
4 行政サービスのキャッシュレス決済拡大 ・R3: 税務課・市民課窓口の証明書発行手数料に対応 ・R4: 施設予約におけるキャッシュレス対応	・情報政策課 ・キャッシュレス導入の原課					税務課・市民課へ導入 5月～:市民課現金ドロア現前切替	8月～:運用開始(税務課・市民課)		

・これまでの証明書発行で支払われたをキャッシュレスを方法別に件数で見ると、以下の推移で、**取扱いも徐々に増加傾向**となっています。
キャッシュレス決済数合計は11月まで増加傾向となっています。(市民課。12月は稼働日が少ないため横ばい)

【市民課窓口 キャッシュレス方法 (ブランド) 別の取扱い件数】

クレジットカード・電子マネー	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総計
[ApplePay]QUICPay		1					1	2
American Express	3	4	2	8	2	11	5	35
Diners Club						2		2
iD	6	7	7	7	10	20	25	82
JCB	8	1	9	7	7	14	16	62
Mastercard(R)	11	7	1	13	7	10	16	65
QUICPay	6	5	10	18	13	20	16	88
UnionPay(銀聯)						1		1
Visa	19	19	25	21	16	25	29	154
交通系電子マネー	5	6	5	10	13	10	17	66
総計	58	50	59	84	68	114	124	557

QR/バーコード	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総計
au PAY	3	5	8	9	10	29	23	87
d払い	7	5	17	12	20	25	25	111
PayPay	41	39	35	48	56	77	94	390
WeChat Pay				1	1			2
メルペイ			2	2		4	8	16
総計	51	49	62	72	87	135	150	606

【クレジットカード・電子マネー】

	10月	11月	12月	総計
				2
	7	6	5	53
	2	1		5
	21	30	19	152
	11	24	13	110
	18	25	13	121
	23	28	25	164
				1
	52	39	49	294
	14	27	19	126
		1		1
総計	148	181	143	1029

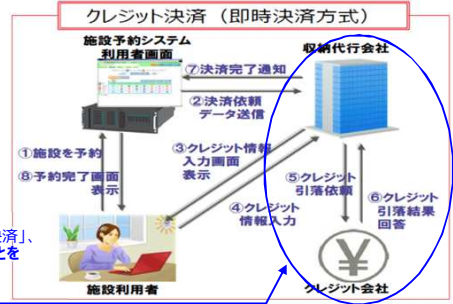
【QR/バーコード】

	10月	11月	12月	総計
	30	31	26	174
	30	26	29	196
	157	146	136	829
		1		3
	7	7	9	39
総計	224	211	200	1241

12月迄の状況

[ApplePay]のID→払い(11月に発生)

・現在、市の体育館や文化センターなどの施設の利用料金の支払いは、キャッシュレスに対応していないため、利用前に窓口にて現金で支払います。
施設予約システムに将来、キャッシュレス支払いを適用することを検討します。(県のWGに参画)

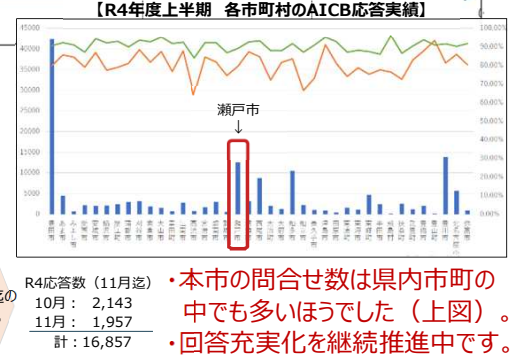
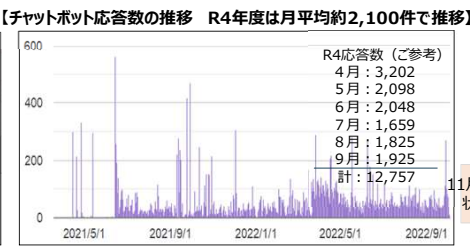


・令和5年度は共同利用型施設予約システムの次期バージョンの導入(令和9年1月を予定)に向けた、オンライン決済機能をはじめとする仕様検討に参画し、1月開催の検討会議で議論いたします。

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
5 AIチャットボットによる総合案内サービス運用 ・R3: 市HPとアプリせとまちナビでのチャットボット実装・運用 ・R4: FAQ拡充による応答精度の向上	・情報政策課 ・QA登録の原課					サービス導入・運用 4月～:FAQ拡充・改善(毎月) 市HP全頁での無償受付			

・毎月のチャットボットの実績を確認し**回答内容の修正や追加で応答精度の向上**を図っています。

【庁内各課が回答情報をセット・更新するためのしくみ】



重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
6 アプリ「せとまちナビ」利用促進 ・R3: アプリ「せとまちナビ」の総合案内サービス実装・運用 ・R4: サーバー更新・次期システム検討	・情報政策課 ・データ提供の原課					AI_CB実装			

・「せとまちナビ」は現在、**市役所が保有するコンピューター(サーバーとも呼びます)上で動作**し利用者へ情報をご提供しています。このサーバーが老朽化し来年度に更新が必要なため、**次の運用の形としてクラウド(インターネット経由でサーバーをレンタル)にシステムを移行**すること等を検討しています。

・「せとまちナビ」と類似機能を有する他システム(クラウド前提)の調査を行うなど、移行ターゲット選定に向けた検討を進めています。

【例:せとまちナビの他システム比較検討】

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
7 オープンデータの提供と利用促進 ・R3: せとまちマップ情報連携対応、国の推奨データセット調査・開示 ・R4: 国の推奨データセット適用対応	・情報政策課 ・データ提供の原課	6	9	12	3	6月	9月	12月

「推奨データセット」は、10月11日に国より「標準データセット」として定まる方針が発表されました。
(今後、標準データセットに準拠する方向となります。)

【自治体標準データセット一覧】…デジタル庁HPCに掲載の試験公開版
各データセットの位置づけを整理し、データ公開を推進する対象を6種の団体に区分している。

#	日付	データセット名	初めて取得の日付 基礎自治体	基礎自治体	一部事務組合等*	特別区	市	区
1	12	公共施設一覧	○	○	○	○	○	○
2	4	文化財一覧	○	○	○	○	○	○
3	10	指定緊急避難場所一覧	○	○	○	○	○	○
4	11	地域・年齢別人口	○	○	○	○	○	○
5	13	子育て施設一覧	○	○	○	○	○	○
6	14	オープンデータ一覧	○	○	○	○	○	○
7	7	公衆無線LANアクセスポイント一覧	○	○	○	○	○	○
8	1	AEO設置場所一覧	○	○	○	○	○	○

12月迄の状況

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
8 ICT支援施設 (DRPC) 利用促進 ・R3: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施 ・R4: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施	・情報政策課 ・DRPC	6	9	12	3	6月	9月	12月

前年同様、「Seto CG Kid'sプログラム」や「同アドバンス」や「教職員向けプログラミング研修」を開催しています (年間を通じて複数回開催)。

【7/31 Seto CG Kid'sプログラム】

12月迄の状況

7月	Seto CG Kid's Program		Seto CG Kid's Advance		教職員向けプログラミング研修	
	日付	会場	日付	会場	日付	会場
7月	31日	DRPC	8月	7日	21日	22日
8月			31日	オンライン	12月	22日
9月			4日	オンライン	11月	22日
10月			25日	オンライン	9月	22日
11月			6日	オンライン	12月	22日
12月			4日	オンライン	12月	22日
計		89		89		47

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
9 デジタルデバッド対策 ・R3: DRPC地域ICTサポーター育成 (公民館連携) ・R4: 高齢者デジタルデバッド対策推進 (まち協・外部団体連携)、デジタル活用支援推進事業の活用	・まちづくり協働課 ・情報政策課 ・DRPC	6	9	12	3	6月	9月	12月

「瀬戸まちの課題解決応援補助金」(まちづくり協働課事業)を活用して「高齢者のデジタルデバッド対策」を市民団体・NPO・民間事業者*殿のご協力のもと推進中です。*グリーンシティケープレビ

【高齢者が支えあう デジタルデバッド対策】

【ごごやスマホホクの開催案内】

日付	会場	参加人数
7月	31日	89
8月	7日	24
9月	4日	21
10月	25日	12
11月	6日	11
12月	4日	9
計		89

12月迄の状況

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
10 メタバースを活用した地域振興 ・R3: デジタル田園都市国家構想推進交付金による予算措置 ・R4: 「バーチャル瀬戸」の開発と整備運営	・情報政策課	6	9	12	3	6月	9月	12月

「メタバース」とはインターネット上の3次元の仮想世界です。この中に市内の一部を「バーチャル瀬戸」として構築し、にぎわいを創出して観光・商業振興と人材育成を図ります。

11/13デジタル祭りで披露目 (以下イベント)
→ボディアエリオンデモ、著名vtuber参加、バーチャル瀬戸内ガイドツアーへ自宅参加

12月迄の状況

・「バーチャル瀬戸」は公開後、新聞（下記）やラジオ*などのメディアでご紹介いただきました。

*ラジオ番組「FM AICHI MORNING BREEZE」(1/16 10:15放送)

中日新聞 Webサイト記事 <https://www.chunichi.co.jp/article/584326>



公開初日、「バーチャル瀬戸」内で打ち上げられた花火。左奥はパレティセと瀬戸市役所

瀬戸市は今月から、市内の街並みをインターネット上に再現した「バーチャル瀬戸」の公開を始めた。市によると、自治体による三次元（3D）の仮想空間「メタバース」導入は県内で初めて。当面は、市が主催する小学生向けのCG制作講座の発表の場としての活用が中心だが、住民同士の交流や地域の魅力発信など多彩な用途へ期待が高まっている。（加藤慎也）

市はデジタル人材を育てようと、二〇一〇年から小学生を対象にCG制作の体験講座「セトシーキッズプログラム」を主催している。メタバース導入は、多い時は年間百五十人以上にもなる受講生に発表の場を提供したいと企画。今年四月、同講座で講師役を担う市内のCG制作会社「スピード」に、六百四十五万円で制作を委託した。

同社は、被写体をさまざまな角度から撮影して3D画像を作る技術「フォトグラメトリー」を活用。名鉄瀬戸線尾張瀬戸駅を起点に、駅前のパレティセや複合施設「瀬戸蔵」、深川神社、陶器店などを細密に再現し、十一月に「バーチャル瀬戸」を完成させた。



左記のバーチャル瀬戸のHPを開くQRコード



重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			現在
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
11 Wi-Fi環境整備 ・R3: 本庁Wi-Fi設備敷設、庁外施設への敷設準備(調査) ・R4: 本庁Wi-Fi端末配布、庁外施設Wi-Fi敷設・端末配布	情報政策課								

・**庁外施設にもWi-Fi設備を敷設しました。** 接続端末の配布の準備中です。
・**本庁内のWi-Fi接続端末(タブレット側PC)を配布しました(計100台)。** この端末の**議会資料閲覧システム**により、対応する職員も**ペーパーレス化**を推進しています。

Wi-Fi端末 (Surface) ×100台

【議会ペーパーレス推進】
6 今回の端末による議会資料の参照 (利用におけるご留意事項等の説明)
【導入システム: moreNOTE】
議会資料は、これまで従前のタブレット・パソコン連携のクラウドシステム (moreNOTE) を導入して利用しています。
今回はmoreNOTEを30台端末導入し、Wi-Fi端末でも議会資料を参照できるようにしました。

12月迄の状況

庁外施設: 今年度敷設 (→完了:全26拠点)

・**Wi-Fi端末 (Surface) を庁外施設にも配布しました(計30台)。**
・**議会資料閲覧システム (moreNOTE) は、理事者向けの30ライセンスに対して、さらに30ライセンスを追加配備して利用の促進を図っています。**

【議会資料閲覧システムのマニュアル】
市議会会議システム (moreNote) 使用方法

重点取組事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
12 Web会議環境整備 ・R3: Zoomアカウント増加・会議サポート ・R4: 多人数配信環境 (Webinar) の導入検討	情報政策課 Web会議実施原課								

・**話者追尾ビデオカメラと、高性能マイク&スピーカーを導入し運用開始しました。**
・**多人数向け配信機能 (Webinar) の導入を検討します。**

【多人数向け配信】

12月迄の状況

・**これまで延べ4課で左記機器を本格利用しました。また、今後のさらなる活用に向けて**設定マニュアル**を整備しました。**

【設定マニュアル】

重点取組事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月
13 テレワーク環境整備		<ul style="list-style-type: none"> 情報政策課 人事課 テレワーク利用原課 				6月	9月	12月	3月
<ul style="list-style-type: none"> R3: 専用端末配布とテレワーク試行 R4: 運用検証による次年度配備の検討・準備 		端末配布・TW試行 4月～本運用 4月～TW試行評価							

・配備したテレワーク端末の過不足の確認のため、20台の4～5月の利用状況を見ると平均で約**14%の予約率***でした。

*全20台の予約時間(h)合計: 4,058h
24h×61日(2ヵ月)×20台: 29,280h

【各テレワーク専用端末の予約時間(色帯)】

12月迄の状況

・テレワーク端末の利用状況は4月～12月の期間で約**19%の予約率(占有率)**でした。

【テレワーク端末予約状況】
 全20台の下記期間中の予約時間の総計 = 25,463h
 $24h \times 8ヵ月(4/1-12/31) \times 20台 = 132,000h = 19.3\%$

重点取組事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月
14 文書管理システム(電子決裁)展開		<ul style="list-style-type: none"> 行政課 全課 				6月	9月	12月	3月
<ul style="list-style-type: none"> R3: ファイリングシステム導入 R4: ファイリングシステム・文書管理システム全庁展開 		行政管理部試行→本格運用 リーディング課展覧 4月～全庁展開・順次本格運用							

・「文書管理システム」は各課内の従来の紙による回覧や決裁を電子化する(=パソコン画面で行う)しくみです。

左記ファイリングシステムの展開と共に**R4年度中に全庁で本格運用**します。(各課が移行中)

【紙ベースの回覧・決裁(下)をシステム化(上)】

12月迄の状況

・各課がチューブファイルやフラットファイルで保有する実文書(紙)のファイリングシステムへの移行を進めました。

【ファイリングシステムへの移行例(情報政策課)】

重点取組事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月
15 行政実務へのRPA適用		<ul style="list-style-type: none"> 情報政策課 該当業務を担う原課 				6月	9月	12月	3月
<ul style="list-style-type: none"> R3: 対象業務のプロトタイプとしてRPA化(1件) R4: 対象業務へのRPA適用 		プロトタイプ実務				6月～対象業務選出と適用-OCR連携			

・操作学習会を開催します。RPA*を業務へ適用する知識の習得及び実際の業務構築には**相応の熟練**が必要となります。

【RPA操作学習会】

*RPA・・・Robotic Process Automation
(人間のPC作業をロボットのように自動化すること又はそれを実現するソフトウェアツール)

12月迄の状況

・情報政策課、人事課、高齢者福祉課、学校教育課、消防課、水道課の職員延べ10名にRPAの支援セミナー及び研修会を開催し、対応要員の拡大に努めました。

(今後は、1月に開催の各課DX推進員との座談会でRPA活用に向けた意見/情報交換を予定)

重点取組事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月
16 AI-OCR適用		<ul style="list-style-type: none"> 情報政策課 該当業務を担う原課 				6月	9月	12月	3月
<ul style="list-style-type: none"> R3: (R4開始予定につき対応なし) R4: 対象業務へのOCR適用 		4月 サービス導入				6月～原課によるデータ化とRPA連携検討・試行	10月～対象業務選出と適用-RPA連携		

・書類スキャナー導入し、対象業務へのOCR適用の準備をしました。**適用対象業務の流れを洗い出してRPA連携で入力自動化**を図る等の要件定義・運用再設計が今後の課題となります。

【専用スキャナーによる書類の読取り・データ化】

活用 (RPAによる業務システム画面への自動入力など)

12月迄の状況

・複数課に対してOCR活用に関する説明会を実施、各課が活用を検討中です。

(今後は、1月に開催の各課DX推進員との座談会でOCR活用に向けた意見/情報交換を予定)



ありがとうございました